

# 記入例

## 介護保険負担限度額認定申請書

令和〇年 月 日

(申請先)

亀岡市長 様

次のとおり関係書類を添えて、食費・居住費(滞在費)に係る負担限度額認定を申請します。

フリガナ 被保険者氏名	フリガナ	カメオカ 太郎	被保険者番号	0	0	0	0	※	※	※	※	※	※	※
	氏名	亀岡 太郎	個人番号	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※
	生年月日	昭和〇年 月 日	生 年 月 日	昭和〇年 月 日										
住 所	〒621-0000 亀岡市〇〇町〇〇〇丁目〇〇番〇〇号													
入所(院)した 介護保険施設の 所在地及び名称 (※)	〒621-0000 亀岡市〇〇町〇〇〇丁目〇〇番〇〇号 特別養護老人ホーム 亀岡荘													
入所(院)年月日 (※)	年 月 日		(*)介護保険施設に入所(院)していない場合及び ショートステイを利用している場合は、記入不要です。											

配偶者の有無	有	無	配偶者の有無が「無」の場合、以下の「配偶者に関する事項」 については、記載不要です。											
配偶者に関する 事項	フリガナ	カメオカ 花子												
	氏名	亀岡 花子												
	生年月日	昭和〇年 月 日	個人番号	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※
	住 所	〒621-0000 亀岡市〇〇町〇〇〇丁目〇〇番〇〇号												
本年1月1日 現在の住所 (現住所と 異なる場合)	〒													
課税状況	市町村民税 課税		非課税											

収入等に関する 申告	<input type="checkbox"/>	①生活保護受給者/②市町村民税世帯非課税である老齢福祉年金受給者											
	<input checked="" type="checkbox"/>	③市町村民税世帯非課税者であって、 課税年金収入額と【遺族年金※・障害年金】の収入額、その他の合計所得金額の合計額が 年額82.65万円以下です。 (受給している年金に〇して下さい、以下同じ。) ※寡婦年金、かん夫年金、母子年金、準母子年金、遺児年金を含みます。以下同じ。											
	<input type="checkbox"/>	④市町村民税世帯非課税者であって、 課税年金収入額と【遺族年金※・障害年金】の収入額、その他の合計所得金額の合計額が 年額82.65万円を超え、120万円以下です。											
預貯金等に 関する申告 ※通帳等の写し は別添	<input checked="" type="checkbox"/>	⑤市町村民税世帯非課税者であって、 課税年金収入額と【遺族年金※・障害年金】の収入額、その他の合計所得金額の合計額が 年額120万円を超えます。											
	預貯金、有価証券等の金額の合計が②の方は1000万円(夫婦は2000万円)、 ③の方は650万円(同1650万円)、④の方は550万円(同1550万円)、 ⑤の方は500万円(同1500万円)以下です。 ※第2号被保険者(40歳以上64歳以下)の場合、③~⑤の方は1000万円(夫婦は2000万円)以下です。												
預貯金額	2,000,000円	有価証券 (評価概算額)	500,000円	その他 (現金・負債を含む)	(負債)※ △1,000,000円 ※内容を記入してください								

申請者が被保険者本人の場合には、下記について記載は不要です。

申請者氏名	連絡先(自宅・勤務先)
申請者住所	本人との関係 長男

### 注意事項

- この申請書における「配偶者」については、世帯分離をしている配偶者又は内縁関係の者を含みます。
- 預貯金等については、同じ種類の預貯金等を複数保有している場合は、そのすべてを記入し、通帳等の写しを添付してください。
- 書き切れない場合は、余白に記入するか又は別紙に記入の上添付してください。
- 虚偽の申告により不正に特定入所者介護サービス費等の支給を受けた場合には、介護保険法第22条第1項の規定に基づき、支給された額及び最大2倍の加算金を返還していただくことがあります。

被保険者本人以外が申請書  
を提出する場合、必ず記入  
してください。  
(申請書や添付書類の内容  
について、お問い合わせす  
る場合があります。)

被保険者本人の氏名等について記入してください。被保険者番号は、お手持ちの介護保険被保険者証等に記載されています。※個人番号が不明等の理由により、記入がない場合でも申請の受付は行います。

介護保険施設に入所(院)されている場合のみ記入してください。

配偶者「有」の場合に記入してください(事実婚の場合も含む)

生活保護等の受給者については、「配偶者に関する事項」以下の記入は不要です。また、同意書及び預貯金等の提出を確保できる書類の提出も不要です。

当てはまるものにチェックを入れてください。※遺族年金または障害年金を受給されている場合は、【 】内の受給している年金に〇印をつけてください。

保有する全ての預貯金の合計額(配偶者「有」の場合、その方の分も含む)を記入してください。通帳等の写しは、  
・銀行名  
・支店名  
・口座番号  
・名義  
が分かる部分と、  
・最終の残高  
(申請日から2ヶ月以内)が分かる部分の写しが必要です。  
※負債がある場合は、借入書等の写しを添付してください。

支給決定後においても、銀行等への照会結果の内容に応じて、決定内容を変更させていただくことがあります。